

一般質問通告書一覧表

令和2年第4回定例会

質問順位	質問方式	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一括質問	中沢 仁員	稲敷市における徘徊高齢者について	日本の高度成長を支えた団塊世代の方々がまもなく、80歳代になろうとしています。加えて、稲敷市では、高齢化率が40%になろうとしています。その徘徊する高齢者対策について伺います。	市長 保健福祉部長 危機管理監
2	一問一答	松戸 千秋員	防災対策について	①女性視点の防災ハンドブックの作成について伺います。 ②災害時や故障時に備え、非常用品が収納できる「エレベーターチェア」の設置について伺います。	市長 行政経営部長 危機管理監
3	一問一答	寺崎 久美子員	1. 「正しく恐れる」コロナ禍での「思いやり条例」の制定について	①10月全員協議会にて「正しく恐れる」ことが必要であり、基礎知識の提案をしたが、その後の進捗状況について伺います。 ②心のケアも必要だが「正しく恐れる」ために基礎知識事例集Q&Aを児童、生徒、保護者に提供してはどうか。 ③コロナ禍においても、また、それ以前より悪質な書き込み、誹謗中傷、差別的言動が後を絶たない。 そこで、理念条例「思いやり条例」の制定について伺います。	市長 副市長 教育長 行政経営部長
			2. 地域の課題を市民が直接投稿する「市民通報サービス」について	①これまで一般質問、全員協議会にて情報共有、伝達の重要性、ホームページ、SNS等の明確さ、役割について質問・提案をしたが進捗状況を伺います。 ②情報共有、伝達は解決が難しい課題だが、視点を変えて、市民が参加する形で地域の課題（道路破損、不法投棄、災害時）を直接通報できるようにしてはどうか。	市長 副市長 行政経営部長
4	一問一答	椎野 隆員	1. 稲敷市の自殺対策について	①市の自殺対策計画の進捗状況について伺います。 ②「稲敷市いのちとこころの相談支援事業」の内容と支援体制について伺います。	市長 保健福祉部長
			2. 東海第2原発再稼働に伴うひたちなか市からの受入れ計画について	東海第2原発は2022年12月再稼働を目指している。11月の茨城県の広報誌の中で「国や市町村と連携して避難訓練を実施し、避難計画の実行性を検討します。」としているが、稲敷市の計画の進捗状況を伺います。	危機管理監

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
5	一 括 質 問	竹 神 裕 輔 議 員	多重債務者対 策について	<p>経済苦による自殺者数の割合が年々増えるなか、新型コロナウイルスの影響も重なり、今後さらに多重債務者が増えることが予想される。</p> <p>多重債務者対策を行うことにより、自殺者数の減少はもちろんのこと、今後の生活保護費の削減にも期待ができるが、現状と今後の対策について伺います。</p>	市長 地域振興部長 保健福祉部長
6	一 括 質 問	山 本 彰 治 議 員	空き家対策の その後の進展 及び今後の予 防策について	<p>昨年12月に災害時などに危険な状態となるような空き家の対策について質問をしましたが、特定空き家の指定など、その後の対策の進展について伺います。</p> <p>また、老夫婦の世帯など近い将来に空き家になってしまう世帯が今後多く出てくると予想されますが、空き家にならないための事前の予防策はどのようなものを講じているのか伺います。</p>	市長 危機管理監 地域振興部長
7	一 括 質 問	若 松 宏 幸 議 員	1. テレワー クやワーケ ーションの取 組みによる関 係人口づく りについて	<p>関係人口を増やす取組みについては、昨年の第3回定例会で質問したが、コロナ禍において企業移転を考えている経営者や生活拠点を見直す若者たちを地域に迎え入れ、関係人口の幅を広げている自治体もあります。</p> <p>そこで、当市におけるテレワークやワーケーションの取組み等について伺います。</p>	市長 地域振興部長
			2. 公民館を 拠点としたE SDの取組み について	<p>SDGs4の「質の高い教育をみんなに」の観点から、地域で生活していく上で暮らしや地域に関わる様々な実践に学び合いながら、これからのまちづくりに参画できるような公民館活動の取組みについて伺います。</p>	
8	一 括 質 問	根 本 浩 議 員	深刻化する空 き家問題につ いて	<p>誰もが最も迷惑を被っている特定空き家。その空き家対策法の内容と問題点、土地所有者の放棄・所有者不明土地問題及び行政代執行について伺います。</p>	市長 危機管理監
9	一 問 一 答	浅 野 信 行 議 員	脱炭素社会に ついて	<p>①脱炭素社会とは二酸化炭素の排出が実質ゼロとなる社会とのことです。二酸化炭素は地球温暖化の原因と考えられています。そのため、二酸化炭素の排出量を可能な限り減らし、脱炭素社会を実現することが地球環境を守るために重要です。</p> <p>脱炭素社会の実現について市長の所見を伺います。</p>	市長 地域振興部長 市民生活部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
				②水素社会の実現に向けた取組みについて、福岡市は下水汚泥からの水製造、利活用に係る取組みを行っているそうです。稲敷市も水素社会の実現に向けた取組みを検討してはいかがでしょうか。見解を伺います。	
10	一問 一答	篠田純一 員	これまでの市政運営と今後の市政運営について	第2次稲敷市総合計画 中期基本計画、稲しき未来ビジョンの実現を目指して進めてきたこれまでの市政運営と今後の市政運営について伺います。	市長
11	一括 質問	山口清吉 員	1. PCR検査の拡充について	①無症状の感染者を把握、保護することも含めた積極的検査について ②秋から冬にかけての新型コロナとインフルエンザの同時流行に備えた万全の体制について	市長 保健福祉部長
			2. 学校給食の無料化について	①6月～8月に無料化を実施したが、その結果及び成果について ②成果を踏まえて、学校給食の無料化を通年実施する考えはないか。	教育長 教育部長
			3. 国民健康保険における子どもに係わる均等割額について	国民健康保険における子どもに係わる均等割額を廃止する考えはないか。	市長 市民生活部長
			4. 学童保育指導員への支援について	学童保育指導員は、国の「慰労金」の対象から外れています。学童保育は社会を支える重要な事業であり、指導員への感謝の意を込めて、給付金を支給する考えはないか。	市長 保健福祉部長